

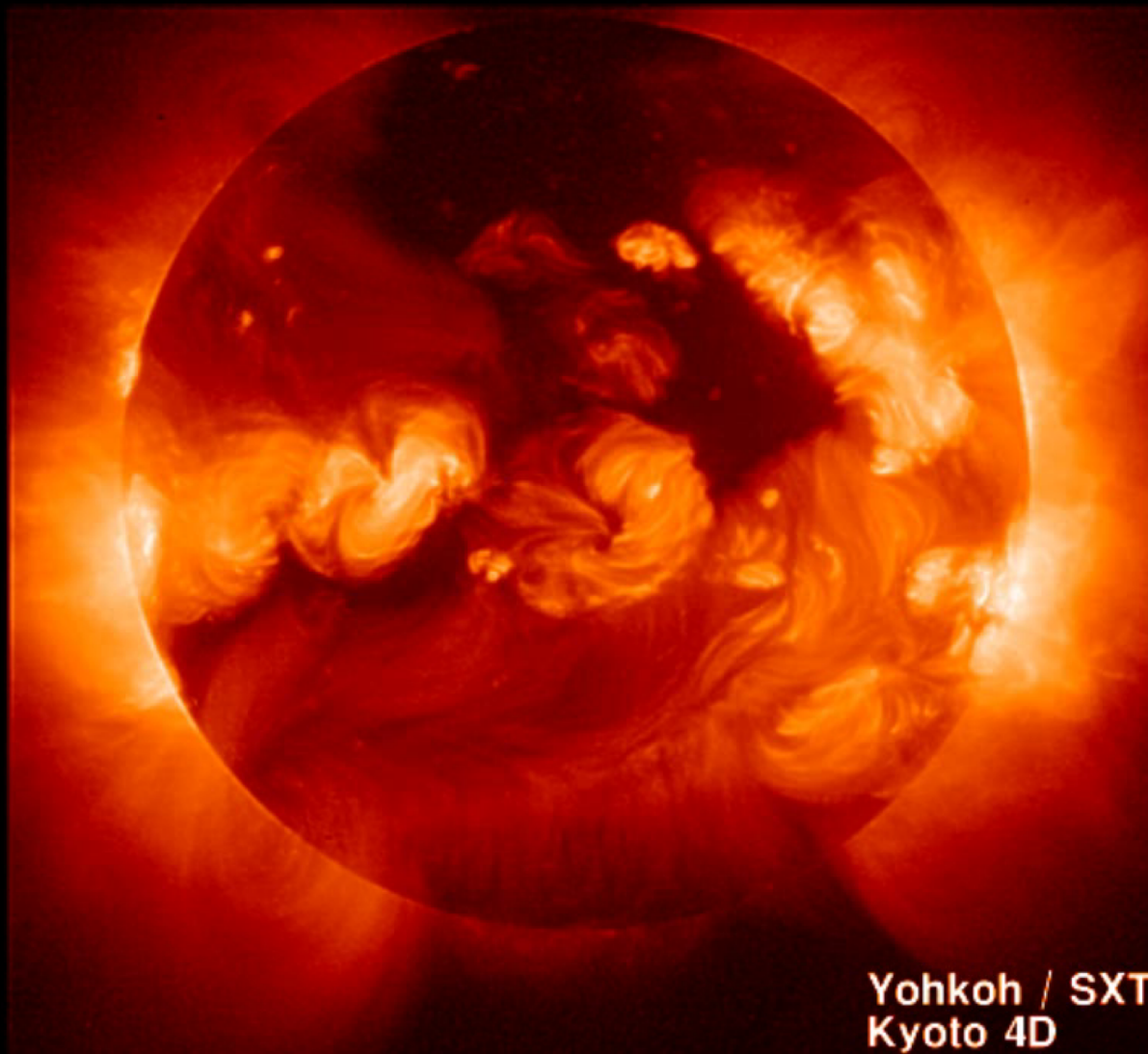
人類は宇宙人になるのか？ ～人文社会科学から見た宇宙～

磯部洋明（京都市立芸術大学美術学部）



太陽は変動する星である

1992/01/12

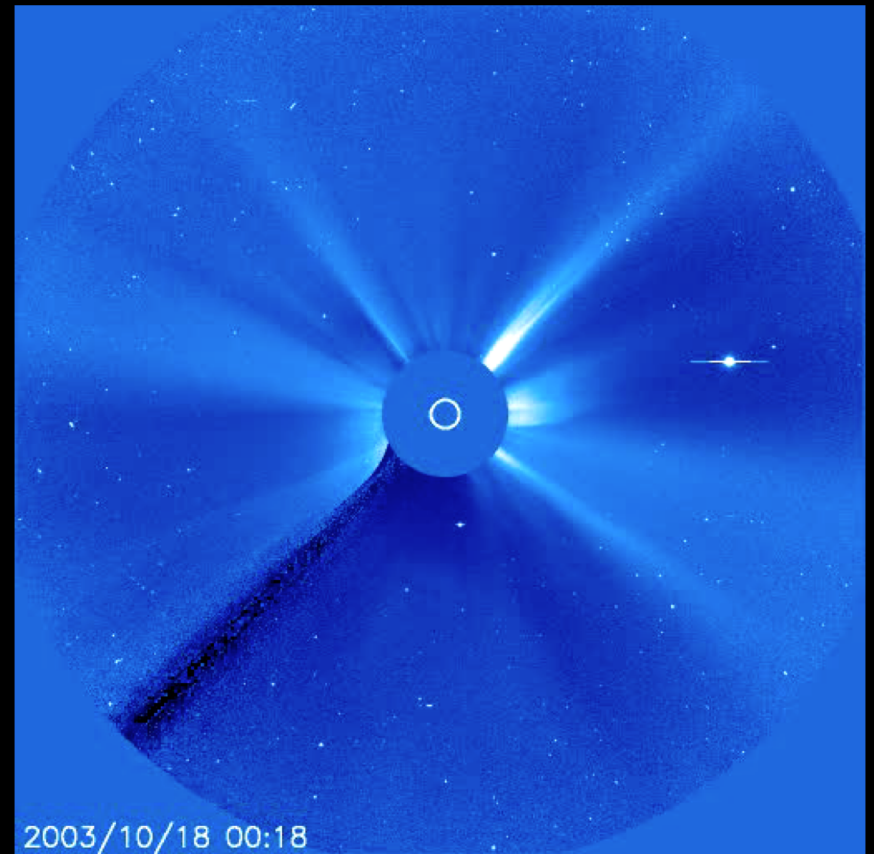
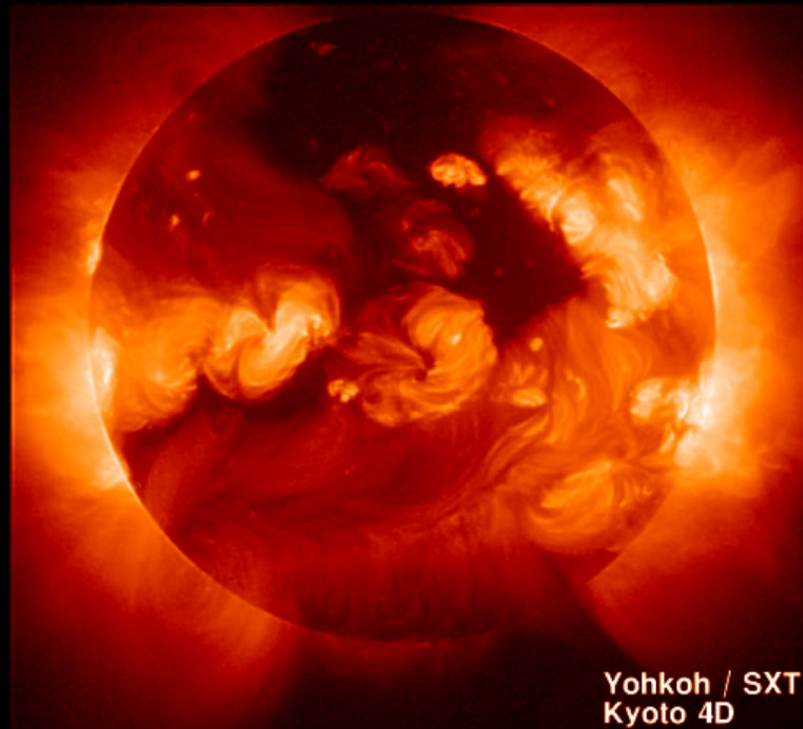


Yohkoh / SXT
Kyoto 4D

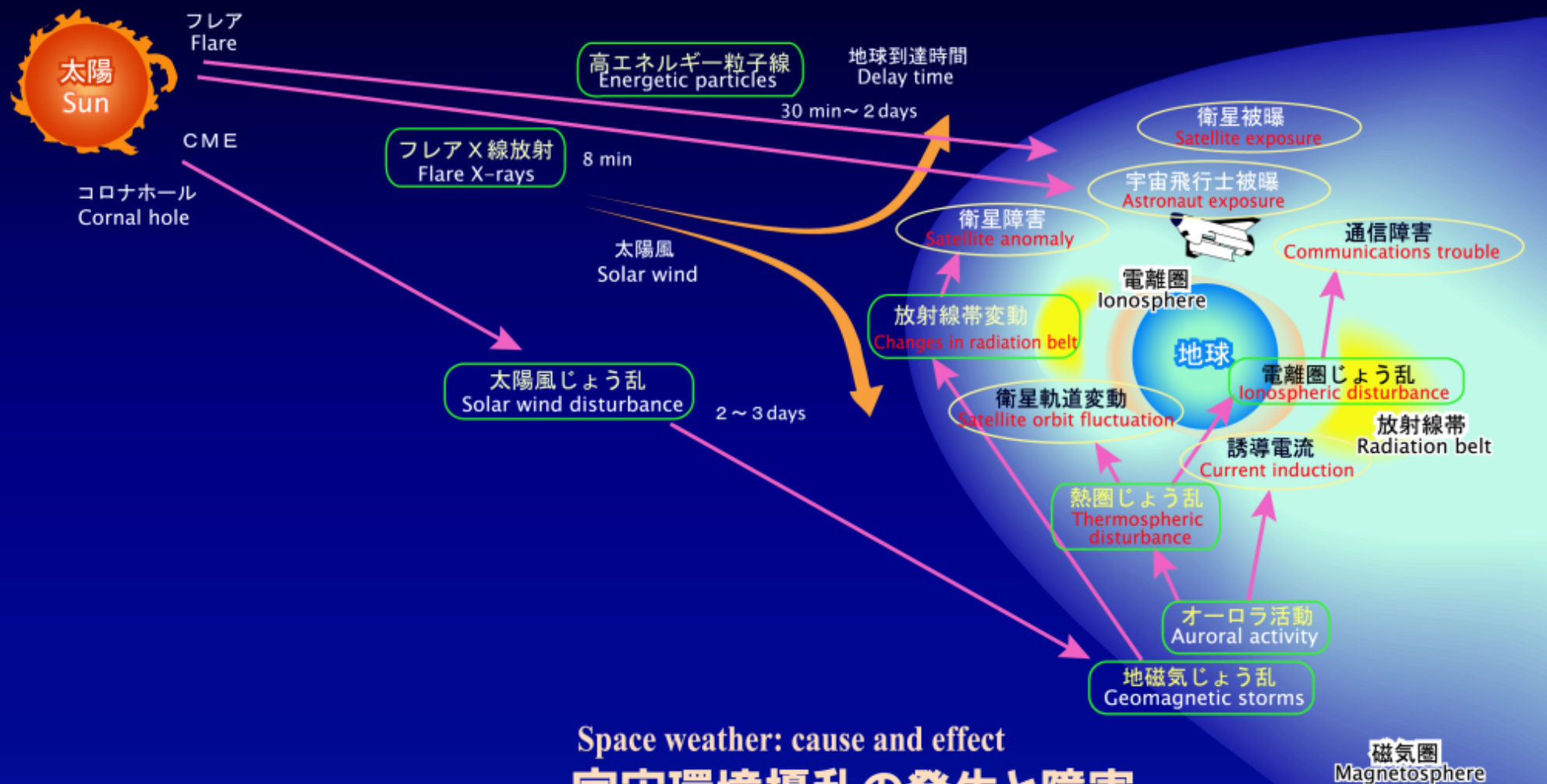
JAXA/NAOJ/Kyoto Univ.

太陽フレア＝黒点の磁気エネルギーによる太陽面の爆発

1992/01/12

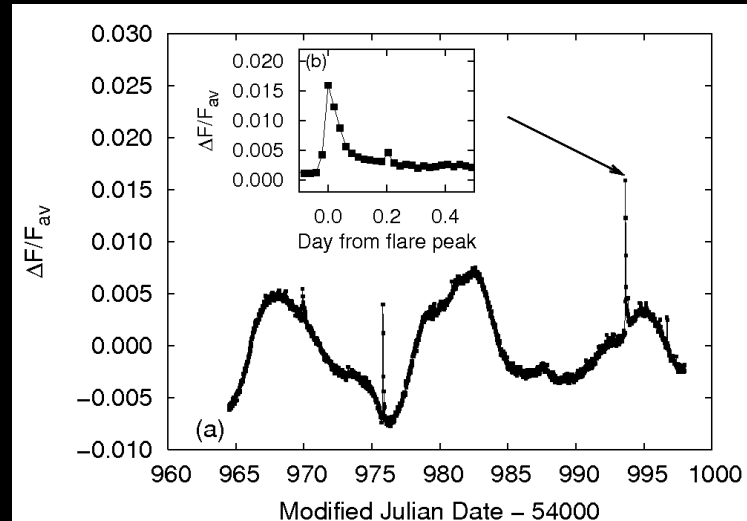


太陽フレアの地球環境・人類文明への影響＝宇宙天気

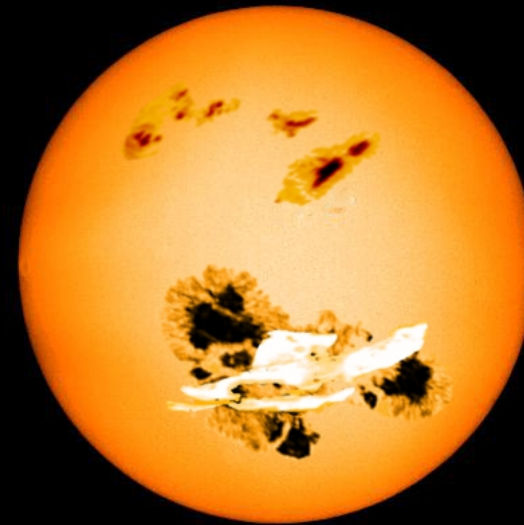


Space weather: cause and effect
宇宙環境擾乱の発生と障害

太陽型の星で起きる「スーパーフレア」



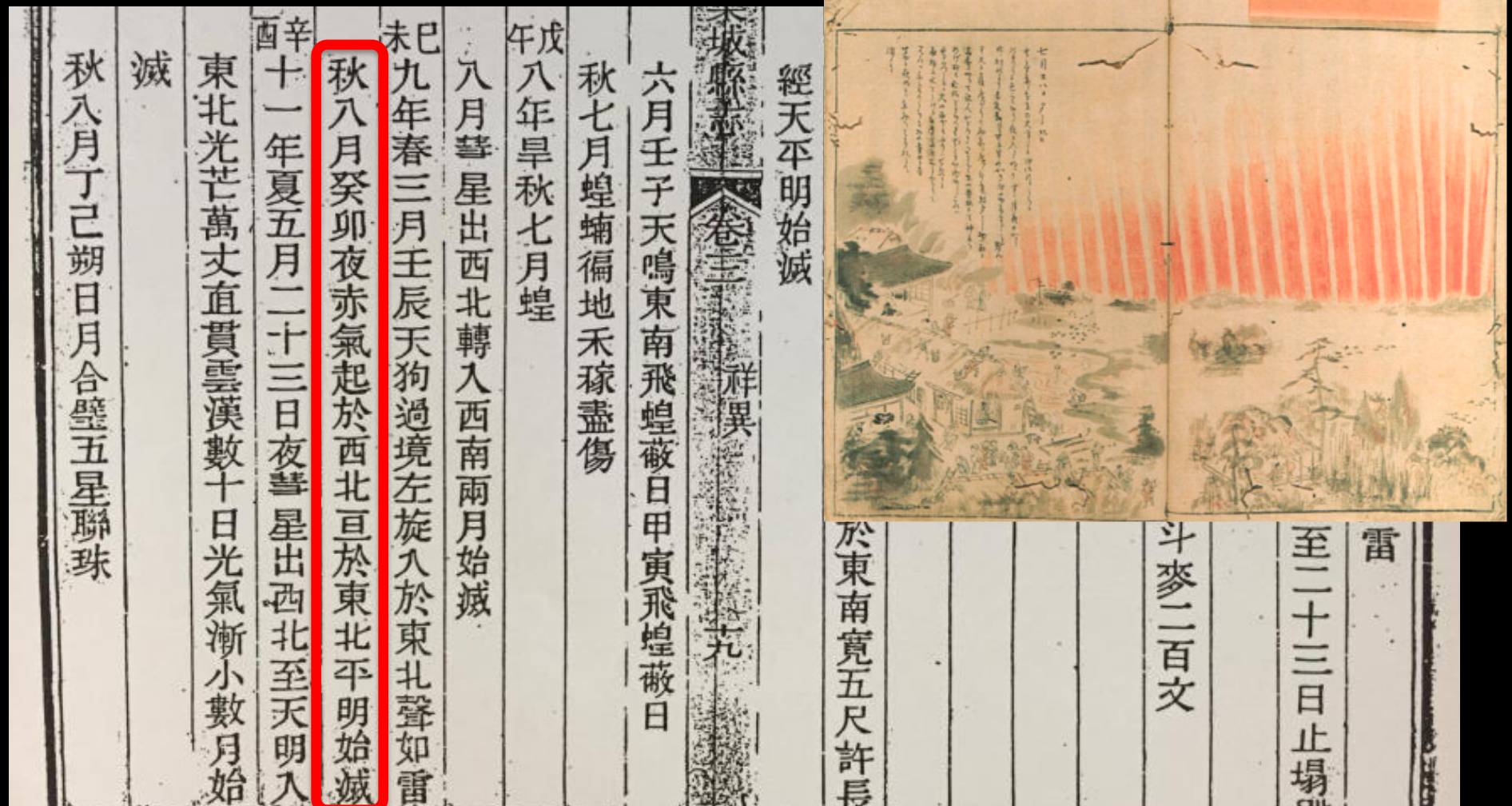
最大級の太陽フレアの100-1000倍ものフレア
(Maehara et al. 2012)



スーパーフレアの想像図

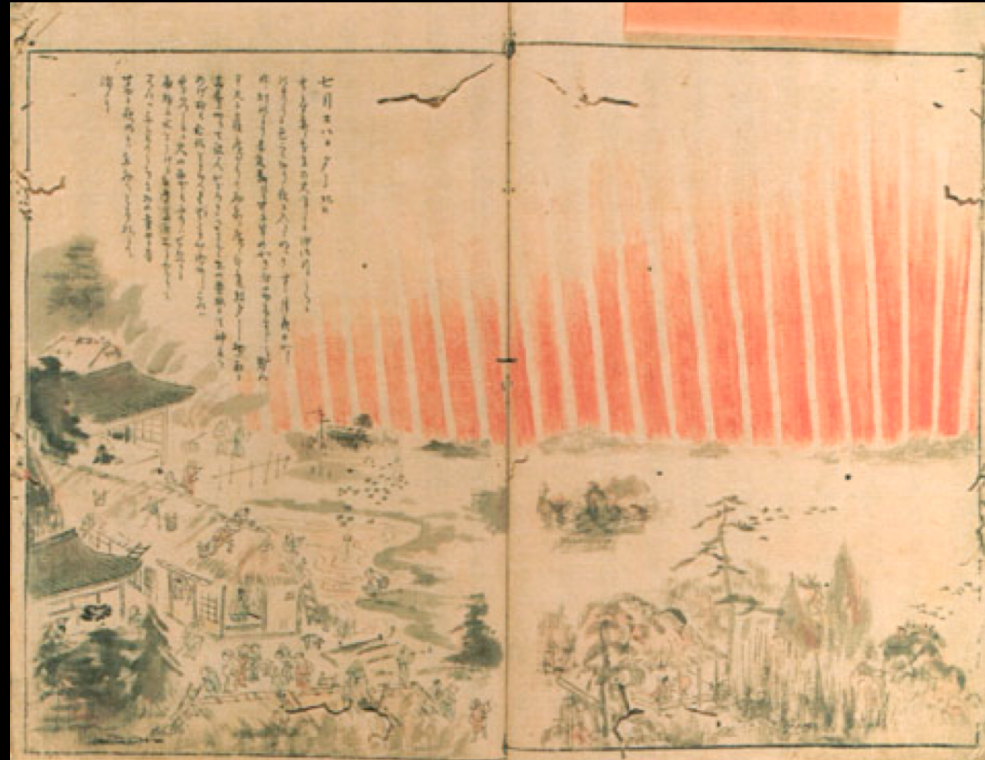
私たちの太陽でも、1000年や10000年に1回くらいはスーパーフレアがおきるか？

歴史文献中に低緯度オーロラ＝巨大フレアの痕跡を探す



同治欒城縣志III, 19b, 京大人文研提供

歴史文献＝人文系の研究をサイエンスに 「利用する」だけじゃない



この研究に関しては、天文月報の「歴史からさぐる太陽活動」特集の記事をご覧ください。
http://www.asj.or.jp/geppou/contents/2017_07.html



宇宙という極限環境は、
人間やその社会の新しい姿を見せてくれるかもしれない
＝人文社会系学問のフィールド

京都大学宇宙総合学研究ユニット

- 宇宙に関心を持つ様々な分野の研究者が緩くつながった集まり
- 理学、工学、文学、生存研、基礎物理研、アジアアフリカ研、総合生存学館などなど様々な部局から70名以上が（緩く）参加
- 学際的で新しい宇宙研究の開拓を目指す



特集＊宇宙のフロンティア——系外惑星・地球外生命・宇宙倫理...
 2017年系外惑星への旅——太陽系から遠く離れて ／ 井田茂
 コペルニクスの原理2017 ／ 竹内薫
 パンスペルミアが導く生命の起源と流転 ／ 松井孝典
 思想は宇宙を目指せるか ／ 稲葉振一郎＋三浦俊彦

★未知との遭遇を求めて

宇宙生命、宇宙にでる地球人、地球にくる宇宙人のリアリティ ／ 長沼毅

「第二の地球探し」とアストロバイオロジー——宇宙における新世界の開拓 ／ 田村元秀

百論は一探に如かず——生命探査は深海から深宇宙へ／矢野創
 太陽系に生命を探す——探査機の活躍から迫る生命を育む要素 ／ 関根康人

系外惑星に人類の未来を問う——ゴーギャンの問いに対する惑星科学的アプローチ ／ 佐々木貴教

★地球という星

地球の歴史46億年から知る惑星形成と環境変動 ／ 鎌田浩毅

第二の地球は本当に「ハビタブル」であろうか？ ／ 山敷庸亮

★宇宙を開拓する

宇宙資源探査の現状と課題——世界はいま、天からの恵みに目を向けている ／ 寺藺淳也

★宇宙倫理／人類学

人類でなくなる朝にむかって——能動的な受動性が拓くおぞましくも美しい地平 ／ 大村敬一

宇宙の演者か、それとも観察者か ／ 磯部洋明

人類絶滅のリスクと宇宙進出——宇宙倫理学序説 ／ 呉羽真

★宇宙への想像力

人類は宇宙で自撮りする——二一世紀初頭の大衆的想像力による「宇宙」像 ／ 藤田直哉

宇宙進出がもたらすもの

かけがえのない地球

宇宙船地球号



The Blue Marble (Apollo 17)

ここから出たら生きられないという閉塞感

グローバル化という名の均一化

創造に満ちた偉大な時代とは、遠く離れたパートナーと刺激を与え合える程度に情報交換ができ、しかもその頻度と速度は、集団・個人間に不可欠の壁を小さくしすぎて交換が容易になり、画一化が進み多様性が見失われない程度に留まっていた時代



レヴィ＝ストロース講義（平凡社）

…地球から遠く離れたら？

宇宙に移住するのは誰？

F..ダイソン「宇宙をかき乱すべきか」より

	メイフラワー号	モルモン教徒	巨大宇宙コロニー	小惑星への移住
年	1620	1847	2???	2???
人数	103	1,891	10,000	23
積荷(トン)	180	3,500	3.6 million	50
費用(1975の米ドルで)	600万ドル	1500万ドル	1000億ドル	100万ドル
積荷1ポンドあたりの費用	\$15	\$2	\$13	\$10
1家族当たりの費用を年収で割った値	7.5	2.5	1,500	6

This website uses cookies. By continuing to browse the website you are agreeing to our use of cookies. [More info](#)

Okay

MARS ONE WEBSHOP

MARS ONE COMMUNITY



Keywords...

Search



ABOUT MARS ONE

MISSION

NEWS

DONATE

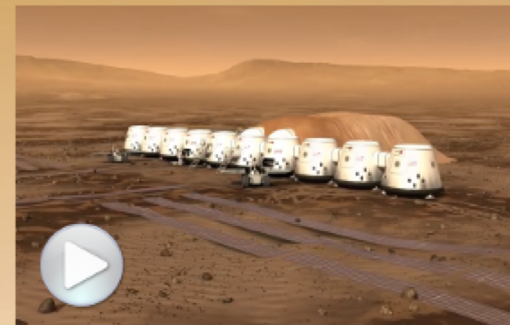
FAQ

WEBSHOP

COMMUNITY

Human Settlement on Mars

Mars One aims to establish a permanent human settlement on Mars. Several unmanned missions will be completed, establishing a habitable settlement before carefully selected and trained crews will depart to Mars. Funding and implementing this plan will not be easy, it will be hard. The Mars One team, with its advisers and with established aerospace companies, will evaluate and mitigate risks and identify and overcome difficulties step by step. Mars One is a global initiative whose goal is to make this everyone's mission to Mars, including yours. If we all work together, we can do this. *We're going to Mars. Come along!*



Support now

THE NEXT GIANT LEAP FOR MANKIND

Receive Newsletter

SpaceX founder Elon Musk plans to get humans to Mars in six years

SpaceX founder tells meeting of astronautical experts that his only purpose is to 'make life interplanetary', revealing plans for reusable ship to Mars



Elon Musk outlines Mars colonisation plan

Newsweek

ワールド ビジネス テクノロジー カルチャー

注目のキーワード 核実験 北朝鮮 トランプ 中国 米軍 トルコ 韓国 サイバー戦争 フォー

HOME > 最新記事 > ワールド > 2117年までに火星都市を建設：UAEが計画発表

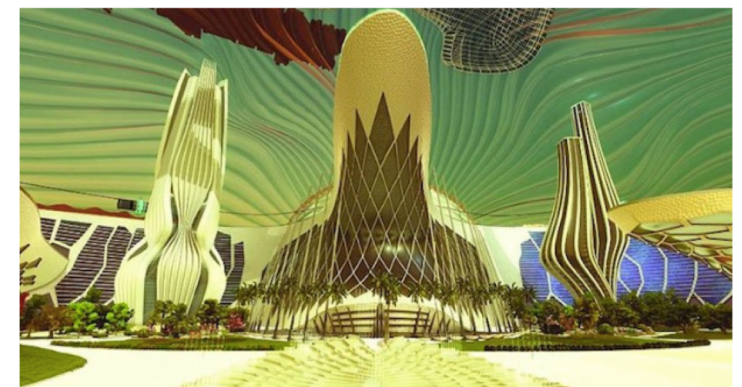
最新記事 火星移住

2117年までに火星都市を建設：UAEが計画発表

2017年2月21日（火）16時30分

高森郁哉

407 いいね! 407 ツイート 292 ブックマーク 5



Making Life Multiplanetary



39:40 / 43:29



YouTube



地球外で生きてゆくために

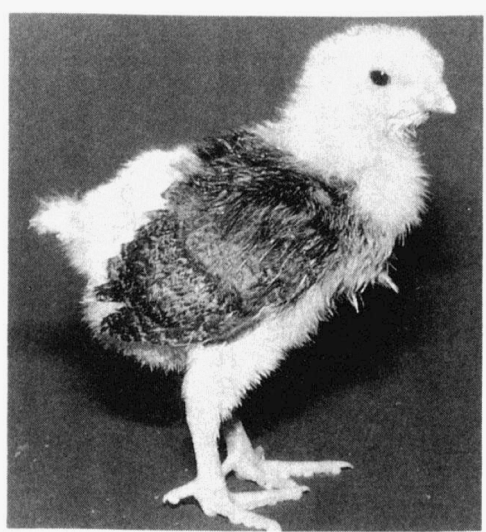
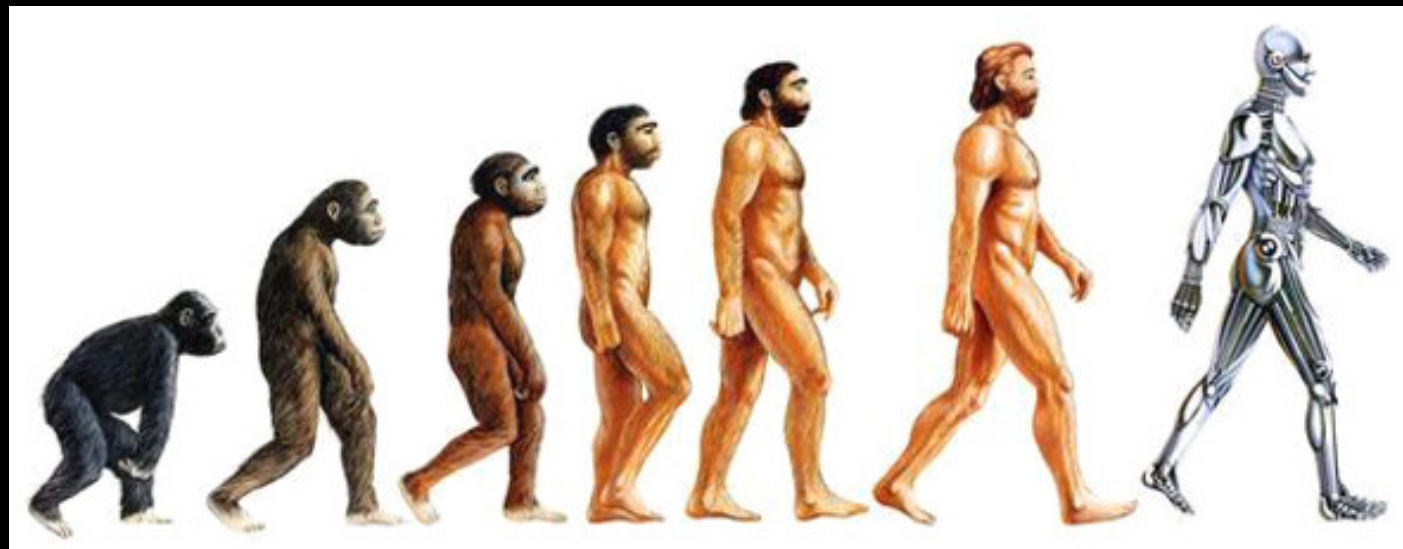
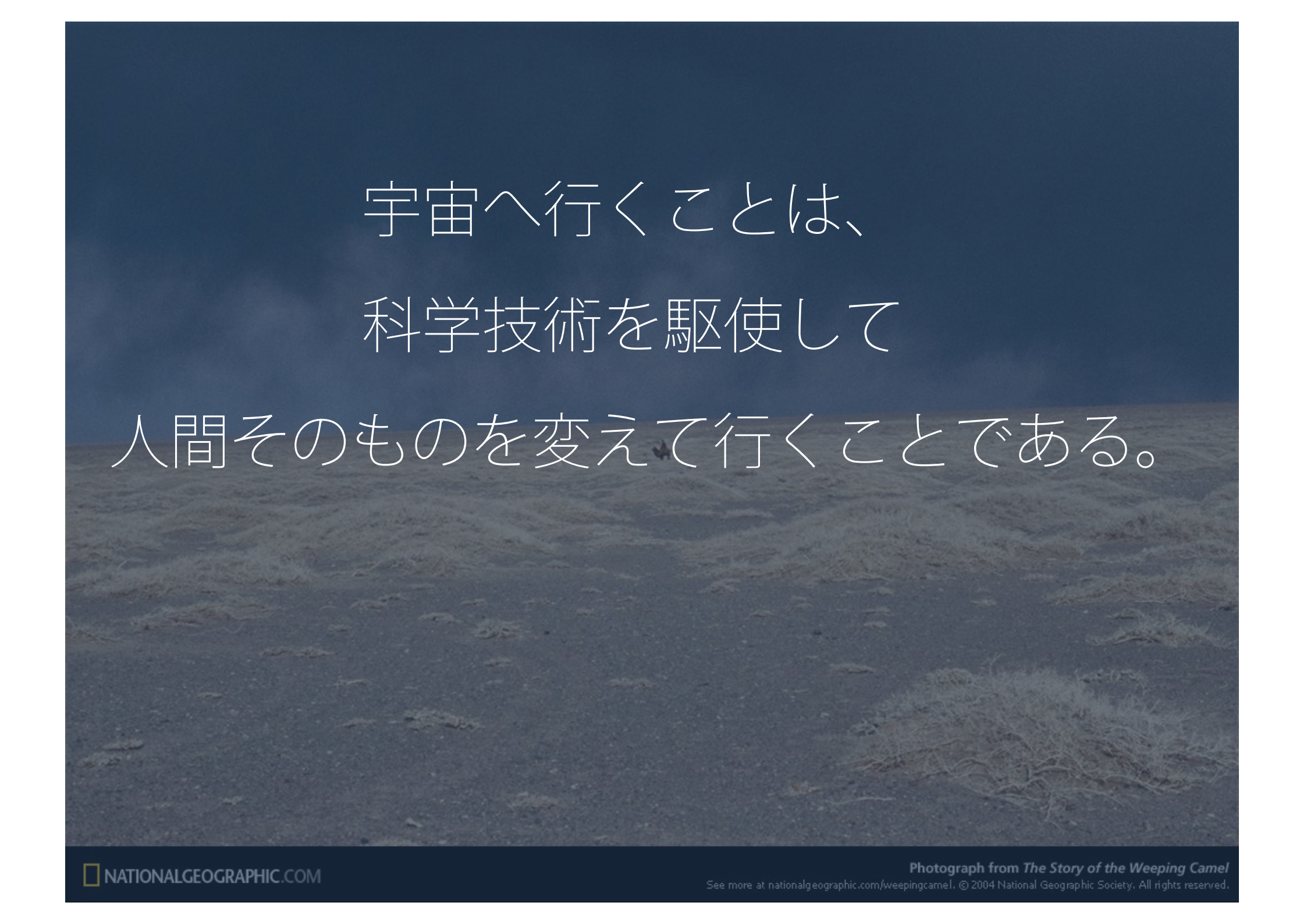


図1 神経管キメラ（ウズラ→ニワトリ）腕神経叢レベル。生後11日。（愛媛大・医 網谷政江氏提供）



Vacanti mouse





宇宙へ行くことは、
科学技術を駆使して
人間そのものを変えて行くことである。

今西錦司『私なんかは、自分の一生については自然が破壊されていくのを悲しんだりしている。けれども人間の一生を考えたらサイボーグでもなんでもいいから、もっと発展してほしいという気持ちになるね』

